

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日よりよい明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

P2 運用状況をチェック!

P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください

P4 こどもトラスト、企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

【アクティブファンドで、売買しない】

この秋から、世界の株式市場は景気回復の予兆を感じ取ったように上昇を始めました。国内株式市場でも、日経平均株価は約1年ぶりの23,000円台を回復。消費増税はあったものの10兆円を超える経済対策の検討が進む中、年末年始の大型連休なども控え、ここから年末に向けて国内消費も少し堅調になるのではと思っています。さて、この株式市場は誰がけん引しているのでしょうか? 投資主体別の売買動向(現物株のみ)を見ると、5月から9月にかけて約2.2兆円も売り越していた外国人投資家が、10月からは一転して1.8兆円ほどの大幅買い越しになりました。一方で、個人投資家は、9月以降で約2.2兆円の売り越し、投資信託をみても1兆円近い売り越しです。個人投資家の売りを外国人投資家が吸収しての相場上昇だった訳です。

さて、ご自身で株式を売買される場合は、タイミングを計ることも必要です。インデックスファンドやETF(上場投信)も同様です(個人的には株式もインデックスファンドも長期投資、つみたて投資をお勧めしていますが)。

しかし、アクティブファンドは違います。プロのアナリストやファンドマネジャーが日々、運用に取り組んでいますので、相場全体や個別株に大きな変動があれば対応しますし、その前から準備をしているものです。こうしたアクティブファンドをタイミングを計って積極的に売買する方もいますが、これはプロのシェフが作った料理に、自分で沢山のソースやケッチャップなどをかけて味を大幅に変えてしまう行為と同じに見えます。コモンズのファンドで5年以上つみたてを継続されている方は、昨年の秋から年末にかけて日経平均株価が5,000円以上急落しても全て

渋澤と伊井の「今月の想い」

のお客さまがプラスの利益を出せる状況でした。つまり、長くつみたて投資を継続していればタイミングを計る必要もありませんでしたし、そもそも、コモンズ30ファンドは、相場環境に左右されることなく長期的に企業価値を高めていける企業ばかりを厳選しています。もちろん、資金が必要になった時は換金してご活用ください。資金が必要となるその時まで、私たちはしっかりとお預かりした資産を育てて参ります。「コモンズのおかげでこどもの学費が出来た。」との声もよくいただきます。この瞬間が、私は一番うれしいです。引き続き、長期、つみたて投資でコモンズ30ファンドをよろしくお願い申し上げます。

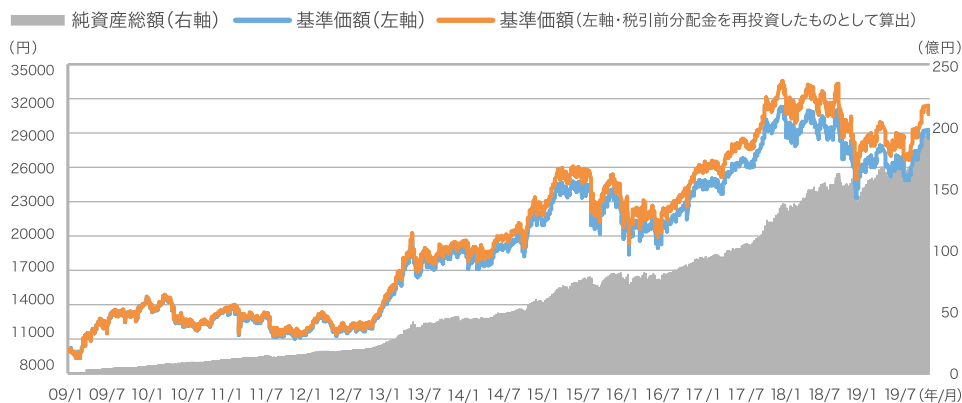
(※)投資パフォーマンスは、過去一定期間における実績を示したものであり、将来の運用成果を予想、あるいは保証するものではありません。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2019年11月29日付)

基準価額	28,994円
純資産総額	18,034百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により減減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.078%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2019年11月29日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	10年	設定来
▲0.07%	14.06%	13.73%	3.55%	24.82%	37.42%	142.98%	211.19%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

分配実績(1万口あたり、税引前)

第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	第9期 (2018年1月18日)	第10期 (2019年1月18日)	設定来累計
220円	0円	240円	250円	0円	1,360円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

運用状況 (組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。)

◎運用レビュー

11月のファンドの月間リターンは▲0.07%の下落となりました。

◎11月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「シスメックス(+7.06%)」、「日立製作所(+5.68%)」、「丸紅(+5.54%)」となりました。シスメックスと日立製作所は、ともに2020年3月期第2四半期決算発表において通期の利益予想を下方修正しましたが、シスメックスは新興国市場での販売が、日立製作所はIoTプラットフォーム「Lumada」の販売がそれぞれ順調に進んでいることが好感されたようです。丸紅は、2020年3月期第2四半期は前年同期比で減益の決算となりましたが、通期の利益計画達成に向けては順調な進捗が確認できたとの見方から、株価は堅調に推移しました。下位3銘柄は、「資生堂(▲11.85%)」、「味の素(▲11.43%)」、「楽天(▲8.57%)」となりました。資生堂は、2019年12月期の通期の利益計画を下方修正しましたが、それまで市場の期待値が高まっていたこともあって失望が広がりました。味の素は、アフリカ食品事業に関連する減損損失等を計上したことにより、2020年3月期の通期利益計画を大幅に下方修正したことが嫌気されました。楽天は、ZホールディングスとLINEの経営統合によって同社の事業における競争激化への懸念が高まりました。

◎運用責任者メッセージ

アナリスト 原嶋 亮介

11月の内外金融市場は、米中協議の一進一退に振られる展開となりましたが、米国ではNYダウはじめ主要指数が揃って史上最高値を更新するなど、世界的な株高のトレンドは維持されました。国内株式市場も、米国株高などを背景に外国人投資家の買いが継続し、小幅な上昇となりました。当ファンドは▲0.07%の下落、投資先30銘柄中17銘柄が値上がりとなりました。TOPIX(東証株価指数; 配当込)は+1.94%、日経平均株価も+1.60%の上昇でした。当ファンドは9月、10月と2ヵ月連続での6%台の上昇となった反動が少し出た印象です。株式組入比率は前月比+1.3%上昇し94.7%となりました。昨年は秋から年末にかけて世界的に株式市場は大きく下落しましたが、そのきっかけは米国中央銀行による政策金利の引き上げでした。今年は、世界的な金融緩和局面となっており昨年のような警戒感は後退しています。国内では、10兆円を超える経済対策が検討され始めています。どの国も政治情勢は不透明ですが、2020年に向けての緩やかな景気回復を株式市場は織り込み始めています。世界の成長を取り込める力のある企業が多く組み入れられている当ファンドに、引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、上野武昭、末山仁、原嶋亮介 / ○は最高運用責任者

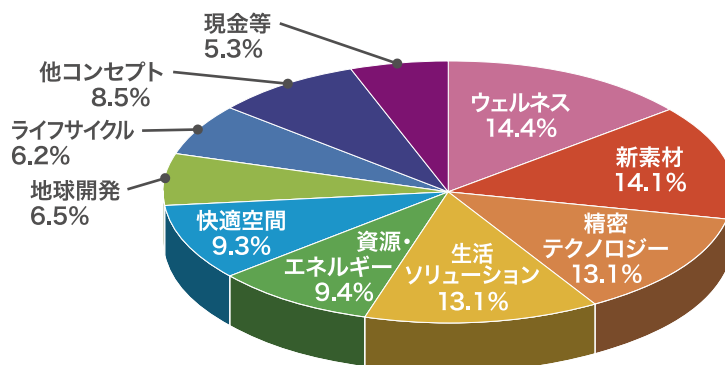
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	94.7%	+1.3%
現金等	5.3%	▲1.3%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2019年11月29日付)



組入上位10銘柄

(2019年11月29日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	4.5%
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku, 世界を代表する精密加工装置メーカー	3.8%
8113	ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.6%
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる	3.6%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.6%
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与	3.6%
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする	3.5%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.5%
2371	カカココム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.5%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

11月は三菱商事の株価が3.69%上昇しました。上旬の決算発表で、2020年3月期通期の1株配当予想を125円から132円に上方修正したことが好感されました。自己株式取得が順調に進んでいることなどが背景にあります。決算発表では、通期の当期利益予想を下方修正（従来の6,000億円→5,200億円）するなかでの増配であり、株主重視の経営という点で評価されます。なお、下旬に同社は中部電力と共同でオランダの電力会社エネコの買収に向けて優先交渉権を獲得したと発表しました。買収額は約5,000億円、買収資金は手元資金でまかないます。エネコは、欧州で陸上風力・洋上風力を中心とした再生可能エネルギーによる発電、電力トレーディング、電力小売りまで手がける総合エネルギー会社。2018年の当期利益は約160億円で、今後年間10%程度の成長を目指す計画です。買収後のシナジーについては、洋上風力の日本や米国における展開、小売りの顧客基盤を生かした蓄電などの事業展開が期待されます。

シニア・アナリスト 上野 武昭

企業との対話

～コモンズ30塾 企業との対話サステナビリティレポートを読み解く
コモンズ30ファンド投資先企業 ダイキン工業をお招きして～

「この百年で最も影響力のある発明はエアコン」故リー・クアンユーシンガポール元首相
ダイキン工業の主力事業である空調事業は150カ国以上に事業展開し、海外売上高比率は76%。リーマンショック後、9期連続で増収増益を続け、足元でも最高益を更新しています。地球規模の気候変動と温暖化により、エアコンへの需要は高まっており、同社では2050年の空調需要は現状の3倍に上ると予測しています。一方、エアコンは多くの電力を消費することやエアコンの冷媒には温室効果があることから、環境負荷低減への取組が欠かせません。同社はそうした観点から、事業報告を中心とするアニュアルレポートに加え、サステナビリティレポートも発行しています。

<https://www.daikin.co.jp/csr/report/>



今回はそのサステナビリティレポートに焦点をあて受益者のみなさまと共に読み解くワークショップを開催しました。同社が策定した「環境長期ビジョン2050」では「温室効果ガス排出実質ゼロをめざしながら安心して健康な空気空間を提供」という目標を掲げています。製品の省エネ化/エネルギーマネジメントによる建物と一体となった省エネや再生可能エネルギーの効率的運用/市場での冷媒転換や回収・再生、森林保全などです。レポートでは、短中期・長期で具体的な取組について紹介されています。

御登壇頂いたコーポレートコミュニケーション室 経営IRグループ 担当課長山田 香織さまにこれらについて詳しくご説明いただきました。参加者からは「レポートは事実ベースの内容が多く良かったです。来年も読みたいと思います。」「レポート類だけではわかりにくいダイキンさんがこだわって大切にしていること、未来に向けたチャレンジなどが聞けました。」「各国地域で、空気に対する感じ方が違うのだと知り、とても興味深く感じました。もっとその事でお話を伺いたくうらいました。外に出す熱を再利用する事もとても興味深かったです。」「グローバルブランドをさらに高めてほしい」といった声をいただきました。コモンズ30塾は投資先企業、お客さま、コモンズの3者による価値共創の場と位置づけており、こうした機会を今後も多く設けていきたいと考えています。

マーケティング部 福本 美帆

コモンズSEEDCapからのお知らせ

【寄付月間2019スタート】

12月1日(日)東京・本郷にある日本サッカーミュージアムにて、寄付月間キックオフイベント「キフフェス2019」が開催されました。リフティングが寄付につながるキフティング、コモンズ投信会長長沢などによる寄付にまつわるトークセッション、寄付月間賛同団体によるブース展示、そして当日の収益の寄付先を決める寄付の教室をコモンズ投信馬越が担当しました。

また、同日、こどもトラストセミナー論語と算盤&寄付の教室もウィズダム

アカデミー目白校で開催。<https://park.common30.jp/2019/12/blog-post.html>

2日はジャーナリスト堀潤さんと洪澤による対談や朝日新聞Aportのクラウドファンディングリレーを行ったかつてのSEEDCap応援先が登場するパネルディスカッションを朝日新聞読者ホールにて開催しました。



1ヶ月、47都道府県で様々な寄付のイベントが開催されます。欲しい未来へ、思いをのせた寄付の輪が広がりますように、みなさまもぜひご参加ください。<http://giving12.jp/>



今年度SEEDCap応援先の(一社)WITH ALSは、12月22日(日)に、東京・新木場 STUDIO COASTにて、「BORDERLESS」をテーマにしたフェス「MOVE FES. 2019 Supported by Hard Rock Experience」を開催いたします。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000003.000045877.html?fbclid=IwAR1jaqTG7sEdCxXuqWPmq7ojKuFKKiKtarJCN4Hah2yH9f6Px9kyCRTNy34>

代表武藤さんも登場予定、ぜひお仲間のみなさまのご参加お待ちしております。



SEEDCap 担当 / 寄付月間共同事務局メンバー 馬越 裕子

お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

コモンズ30塾企業との対話 サステナビリティレポートを読み解く ダイキン工業をお招きして



今回初めてダイキンさんの企業業績などを知りました。安寧することなく挑戦を続ける姿勢、また、人を大切にする理念に共感を抱きました。グローバルに展開する御社だからこそ出来る社会貢献、特に環境問題に関して、積極的に取り組まれることを切に望みます。

初めてサステナビリティレポートを読み込んでトークしましたが、とても楽しかったです。デザインや色などは非常に見やすかったと思います。



NISA・iDeCo活用セミナー



つみたてNISAとiDeCoの基礎知識が分かりやすく、よく理解できた。

はじめてのコモンズでは資産形成を始めた気持ちや基本を再確認できた。



10周年感謝の集いin札幌



長期投資の必要性を改めて思いました。長期投資を通じて未来への成長を期待したいと思います。

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名		日付	時間	場所
コモンズ投信10周年感謝の集い	【名古屋】	12月15日(日)	13:00～15:30	オフィスパーク名駅花車デザイン会議室 (愛知県名古屋市)
はじめてのコモンズ(ファンド説明会)		12月4日(水)	18:30～20:00	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	【新橋開催】	12月11日(水)	18:30～20:00	貸会議室マイ・スペース 新橋汐留口駅前店(東京都港区)
	【お子様連れ歓迎】	12月13日(金)	13:30～15:00	コモンズオフィス(東京都千代田区)
		12月18日(水)	18:30～20:00	
		12月25日(水)	18:30～20:00	
	【お子様連れ歓迎】	12月27日(金)	13:30～15:00	
	【埼玉(浦和)開催】	12月28日(土)	9:45～11:30	
【ライブ配信WEBセミナー】 ぱふーむの長期投資道“あることないこと”		毎月第1、第3 木曜日	12:30～12:50	お好きな場所で!
【ライブ配信WEBセミナー】 はじめてまなぶ投資信託	DAY1～投資信託とは～	12月10日(火)	15:30～16:30	お好きな場所で!
	DAY2～投資信託を選ぶ～	12月17日(火)		
	DAY3～報告書の見方～	12月24日(火)		
出版一周年記念イベント 渋澤健@福岡 『寄付をしてみよう、と思ったら読む本』 ～よりよい社会のためのお金のお金の循環～		12月12日(木)	19:00～20:30	wework大名(福岡県福岡市)

お知らせ

年末年始恒例の贈る喜び&つみたてキャンペーン、好評開催中!～1月31日までです!

販売会社一覧

販売会社名称		加入協会						つみたて NISA取扱
		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号	○	○			○	
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○				○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○			○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○			○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○					○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○	○				
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第57号	○					○
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第36号	○	○				○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○					○
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○	○				○
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○					○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第5号	○	○				○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○					●
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○				●
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○					●
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○					●
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第10号	○	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○				○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○		○	●
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○					●
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○					●
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第56号	○					●
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○	○				
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第3号	○					
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3071号	○					○
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○					
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○				○
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○				○
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○	○				
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第5号	○	○				●
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○	○				●
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○					●
株式会社十八銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第2号	○					●
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第52号	○					
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第1号	○	○				
LINE証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3144号	○					

●はつみたてNISAのみ

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
為替変動リスクおよび カントリーリスク	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

■ その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078%(税抜0.98%)を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年率0.11%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認のうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター(受付時間/平日9時~17時)

03-3221-8730

■ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>